

糖尿病対策“第2弾” 歯を健康にして、糖尿病予防！



「あだち ベジタベライフ～そうだ野菜を食べよう」に続く糖尿病対策“第2弾”は、「**歯の健康**」。歯の健康低下は、早食いや丸呑みといった食べ方を招き、肥満や糖尿病につながります。各関係部署、関係機関が連携し、特に「子どもの歯科保健対策」を重点的に取り組みます。

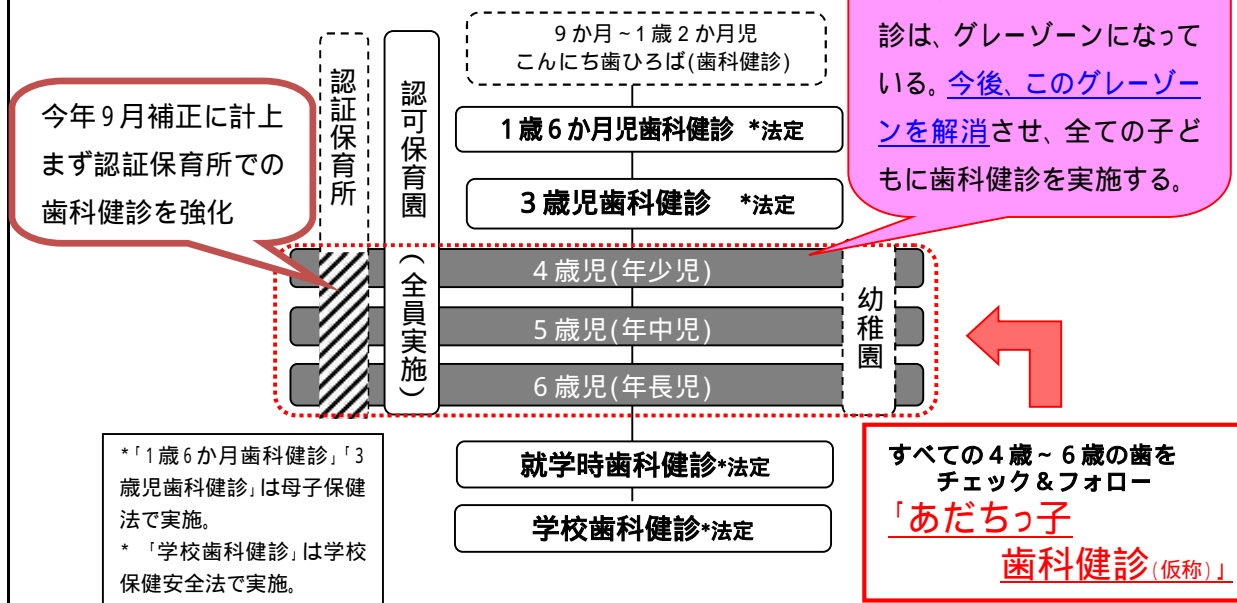
1 0～15歳に「切れ目のない歯科健診」を実施！

**23区
初！**

特色1 全ての4～6歳児を対象に統一的な健診を実施

足立区の子どもは、23区と比較して乳歯・永久歯ともにむし歯が多い状況です。母子保健法、学校保健安全法で定められる歯科健診の「谷間」の時期に、保育施設、幼稚園等と連携して、新たな歯科健診システムを導入します(図1)。

図1 今後の子どもの歯科健診体系



認証保育所での歯科健診を強化します【補正予算額 2,172千円】

今まで、歯科健診が義務となっていなかった認証保育所に通う3～5歳児クラスの子どもの児童約200名を対象に、足立区歯科医師会に委託し、歯科健診を実施します。

認証保育所の健診の実施に伴い、実施する健診が増えるため、デンタルミラーを新たに購入します。

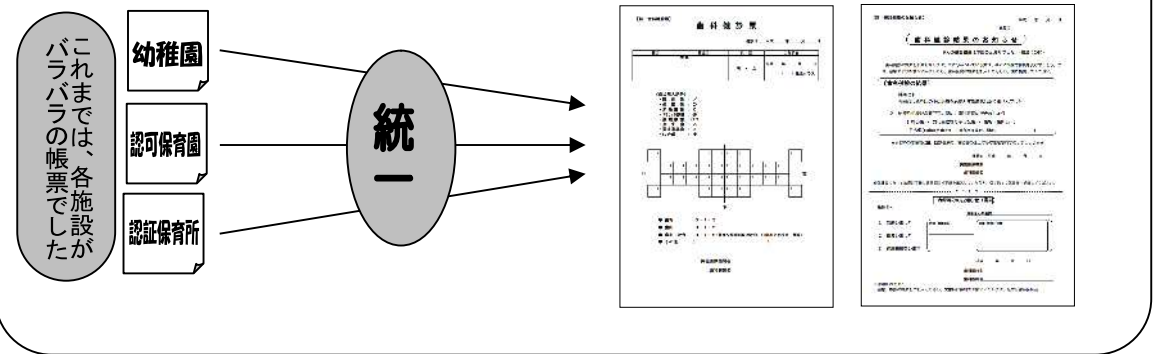


健診後の受診勧奨・フォローまで、統一して実施

健診帳票・結果票・健診基準など、統一して実施（足立区歯科医師会と協力）
健診後の受診（治療）勧奨をきめ細かく行い、歯科医療機関の受診につなぐ
各施設の結果を集計・分析・評価し、今後の対策を検討

【あだちっ子歯科健診*仮称 チェック&フォローシステム】

帳票の統一



歯科健診後のフォロー

受診状況の確認や結果の集計の100%実施を目指します

保育施設等

歯科健診実施

全員に結果を返します

受診（治療）勧奨 報告受領

報告がない家庭には、くり返し受診を促します

結果集計・報告

保護者

歯科医院受診・報告書提出

治療や相談が必要な児童は、着実に歯科医療機関を受診してもらいます

区（衛生部）

集計・分析・評価

分析結果を各施設へ報告します

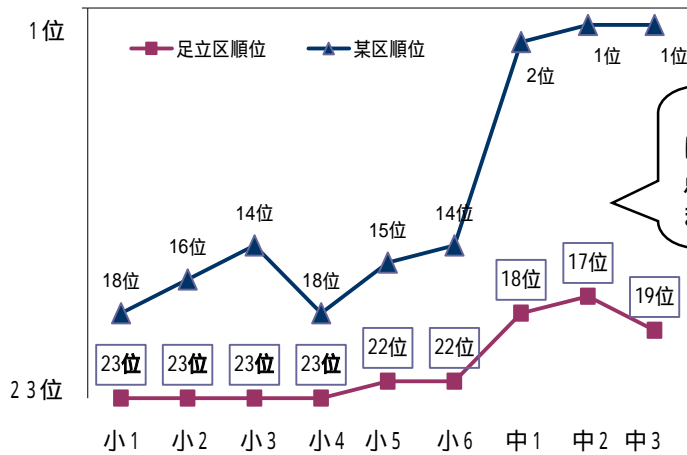
歯科健診後の徹底したきめ細かいフォローから、むし歯予防につなげます

2 児童・生徒の歯の健康から、糖尿病予防！

若い世代の糖尿病対策として、「野菜からよく噛んで食べる大切さ」や「歯周病と糖尿病の関係」を広く啓発します。子どもの頃からの継続した取り組みにより、良い生活習慣の定着を目指します。

図2 むし歯がない児童・生徒の割合・23区順位 (某区との比較)

(出典：平成24年度東京都学校保健統計書)



「永久歯の生えはじめ」から重点的に取り組みます



3 今後のスケジュール

- 平成26年度秋から
認可保育所、認証保育所の児童を対象に4～6歳の
歯科健診開始予定
- 平成27年度
私立幼稚園児及び保育園等に在籍しない子どもに
拡充予定
3歳児歯科健診後のフォローを強化



【問合せ先】

保育施設の事業...子ども家庭部子ども・子育て施設課長 橋本 太郎

電話 (3880) 6237

全体の統括...衛生部こころとからだの健康づくり課長 馬場 優子

電話 (3880) 6413